

各位

春和の候、新型コロナウイルス感染症に関する情報に落ち着かない日々をお過ごしのことかと存じます。平素より当院の運営に対してご高配を賜り感謝申し上げます。

さて、津山中央病院耳鼻咽喉科におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡散においてエアロゾルを生じる手術や処置が高リスクであることを鑑みて、日本耳鼻咽喉科学会および岡山大学病院の指針に則り、下記の通り手術制限および嗅覚・味覚障害に対する診療制限を行うことと致しました。ご迷惑をおかけして大変恐縮ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

<新型コロナウイルス（COVID-19）流行による耳鼻咽喉科での手術制限について>

- ① がん、がん疑い、緊急疾患の手術は行います。
- ② 新規の待機手術の予定は入れないことと致します。
手術加療や手術予約ができなくてもどうしても受診のみ先にしたいという方につきまして受診予約は可能ですが、あくまで診察のみになる旨をお伝えいただければ幸いです。
手術加療が可能となるまでは保存的治療になりますので、そちらは基本的にかかりつけ医でお願い申し上げます。
症状の原因として腫瘍が疑われる場合には、通常通り地連枠で予約をとっていただきますようお願い申し上げます。
- ③ 予約済みの待機手術に関しましても、患者に延期を勧めはしております。

<急性嗅覚障害、味覚障害への対応>

急性嗅覚・味覚障害に対して2020年3月31日付けで日本耳鼻咽喉科学会より「新型コロナウイルス（COVID-19）への対応」が改訂、掲載されました。
発熱や咳などの症状がなく、嗅覚障害・味覚障害のみの患者さんに対して、以下のような対応を行うように示されています。

【要旨】

問診で急性発症の嗅覚障害・味覚障害を訴えた場合、

- ・内視鏡やレントゲンなどの検査や処置は行わず、自宅療養時の注意点を説明した上で2週間の自宅待機を指示する。
- ・自宅療養開始後、4日間以上の37.5度以上の発熱や咳などの症状があれば最寄りの「新型コロナウイルスに関する帰国者・接触者相談センター」に相談するよう指示する。
- ・2週間以上嗅覚や味覚の異常が継続する場合には耳鼻咽喉科へ再受診するよう指示する。
- ・初回受診時には、ステロイド・NSAIDsの処方はない。

電話での問い合わせについては上記の方針をお伝えする。

以上

令和2年4月9日
一般財団法人津山慈風会 津山中央病院
病院長 林 同輔